

大正八年四月に発足した
町立岩村田実科女学校は、
その後時代の流れに伴い、
幾多の改革を経ながら、昭
和二十四年、戦後の学制改
革により、県立城戸ヶ丘高
等学校として岩村田高等学
校となりました。したがつ
て「凱風会」として活動し
ていた同窓会も、以後、「岩
村田高校同窓会女子部」と

ご挨拶

鈴木初子

(岩女本科9回卒)



感謝しきり 城戸ヶ丘の集い

城戸ヶ丘会会長 清水千代子

(岩女34回卒)

城戸ヶ丘会創立三十周年
を記念し、平成十八年九月、
佐久セントラルホテルで總
会が開かれ、何かとご多忙
の折、岩高同窓会長始め、
現校長先生、歴代の同窓会

長のご列席を頂き、百名近
くの会員が出席し、盛大に
開催出来ましたことを心か
ら感謝申し上げます。

私どもの会員のほとんど
が、あの戦争の体験者であ
る感謝申し上げます。

涙に咽びました。

城戸ヶ丘会は、当時の校
長岩崎長思先生作詞の校歌
の中にある、「心情より語
る学舎城戸の丘」の精神を
しつかり胸に受けとめ、会
員一同は熱き友情に結ばれ、
お互い育くみ、高め合つて
頑張つて来ましたが、忍び
寄る年波には勝てず、誠に
残念ですが、後二年の任期
(鈴木初子さん会長)で終止
符をうつことになりました。

しかし、新制高校の女子
卒業生が増すにつれ、同窓
会女子部という存在に、違
和感を感じるようになり、
昭和六十年、協議を重ねた
結果、旧制女学校卒業生を
中心に、学び舎のあつた地
域の名をとつて城戸ヶ丘会
と命名し、岩高同窓会の承
認を得て今日に至りました。

そこで、よりより協議を
重ねた結果、城戸ヶ丘会と
しての役割は充分果たして
きたと思うので、あと二年
をもつて城戸ヶ丘会の活動
が過ぎました。合併前の卒
業生もすでに七十歳の半ば
になつてしまひました。

そこで、よりより協議を
重ねた結果、城戸ヶ丘会と
しての役割は充分果たして
きたと思うので、あと二年
をもつて城戸ヶ丘会の活動
を閉じようということにな
りました。

かわってきました役員が皆でし
ましようということになり、
初代会長の私が再び会長に、
そして副会長は二代目の木

（信濃毎日新聞）4月16日(月)より転載

プロの強さ間近で

岩村田棋士2人が指導

（岩村田高校吹奏楽班）の

名の岩高健児が学窓を巢

立つた。

卒業式典のメインともい

うべき式辞で、西沢校長は、

学業はもとよりのこと、在

学中の生徒らの多方面にわ

たる活動ぶりを高く評価し

た上、さわやかな「おはよ

う」運動を讃えながら、天

台宗開祖が訓した「一遇を

照らす」ことの大切さを説

き、全力で生き、すべては

自分が踏み出す一步からと、

熱っぽく語りかけ、卒業生

と式場を埋める多数の保護

者らに大きな感銘を与えた。

晴れの卒業証書を授与さ

れた学級代表は、氏名を呼

ばれると、「はい」と凛々し

い返事で登壇した。

三年間の皆勤生が35名、

消防試験研究センター認定

の、危険物取扱者六類（全

種目）資格取得者17名も際

立ち、立派で嬉しい限り。

在校生の送辞、卒業生の

答辞とも、しつかりとした

手をじっと見詰めていた。

棋士は有野芳人六段(58)

と中村真梨花女流初段(19)

で、それぞれ五人、三人ず

つと同時に時間無制限で対

局。有野六段らは時々「そ

れは悪い手だぞ」と指摘し、

終了後には「この場面で角

で攻めなかつたことで勝機

を逸したね」などと具体的

に分析した。

感動に包まれた 18年度の卒業式と 19年度の入学式に思う

歌壇

田中 照作（旧中11回）

（岩村田高校吹奏楽班）の

名の岩高健児が学窓を巢

立つた。

盛會裡に舉行され、261

業証書授与式が、厳肅かつ

句で、麗らかな早春の日差

しが母校に注がれたこの日、

平成18年度（第59回）の卒

業証書授与式が、厳肅かつ

終の美を飾つて頂きますよ

う心よりお願い申し上げま

す。

一人でも多く出席され、有

り、最後の集いが開かれま

す。

会員の皆様におかれでは

す。

本年度は新会長さんによ

り、

り、

名のクラス代表による、五

十

名のクラス代表による、五

文化班の実績

●囲碁将棋部	
第15回全国高等学校将棋新人大会(全国高文連)	男子個人戦
第36回長野県高等学校将棋選手権大会(県高文連)	1F 佐藤 清文
男子団体戦	準優勝3C 福井 聰
準優勝3C 福井 聰	3F 大井幸太郎
女子個人戦	3F 山浦 大河
4位 2B 藤木 悠生	4位 2B 藤木 悠生
5位 2G 大塚 健太	5位 2G 大塚 健太
第2回東日本都市対抗将棋大会	3F 大井幸太郎が長野県代表として出場
第34回ながの東急将棋まつり高校生チャンピオン決定戦	平成18年度高文連東信支部将棋選手権大会(東信文連)
準優勝2E 佐藤 準	準優勝1F 佐藤 清文
男子個人戦	第17回長野県高等学校新人将棋選手権大会(県高文連)
準優勝1F 佐藤 清文	男子個人戦 A級
(全国大会出場)	準優勝1F 佐藤 清文
5位 2B 保科 政雄	5位 2B 保科 政雄
男子個人戦 B級	4位 3G 土屋 裕康
4位 3G 土屋 裕康	男子団体戦 3位
●総合工学科(旧電気班)ROBOCON in 信州	2006
(県工業高校長会他 下諏訪町)	9台出場 3台完走 (64位・72位・74位)
●書道部	
第59回長野県書道展	9台出場 3台完走 (64位・72位・74位)
金賞 3B 中矢 美陽	銀賞 3A 伊藤 大地
3C 青山みなみ	3B 柳澤 千佳
1B 小林 尊広	1B 小林 尊広
第53回県学校書道展	第42回驥山館全国書初展
奨励賞	驥山館賞
●吹奏楽部	長野県吹奏楽コンクール A編成 銀賞 アンサンブルコンテスト
自立型ロボットの部	2台出場
3F 清水 拓大 尾沼 龍道 他	4台出場 準優勝
自立型ロボットの部	2台出場



運動班の成績



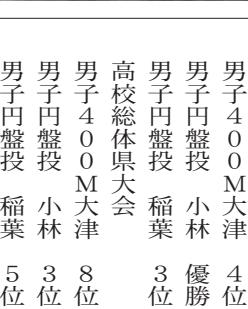
春季北信越大会 東信大会
選手権大会 東信大会
秋季北信越大会 東信大会
1回戦

男子団体	出場
女子団体	ベスト8
新人戦県大会	順位なし
男子団体	選抜大会東信大会
女子団体	出場
女子団体	予選敗退
選抜大会県大会	順位なし
女子団体	ベスト8
男子団体	出場
女子団体	予選敗退
高校総体東信大会	順位なし
男子団体	予選リーグ敗
女子団体	予選リーグ敗
男子個人	1・2回戦
女子個人	2・3回戦
新人戦東信大会	順位なし
男子団体	出場
女子団体	リーグ敗退
女子個人	柳澤・篠嶺
遠山	2回戦
選抜大会東信大会	順位なし
男子団体	1回戦
男子個人	1・2回戦
女子団体	2回戦
女子個人	1回戦
柳沢	1回戦
国体選手権東信大会	順位なし
男子個人	1・2回戦
女子個人	柳沢・渡辺
柳沢	ベスト8
高校総体東信大会	順位なし
男子団体	3位
男子個人	森角
高校総体県大会	6位
男子団体	予選2位
男子個人	1回戦
新人戦東信大会	順位なし
男子団体	5位
男子個人	片桐
依田	8位

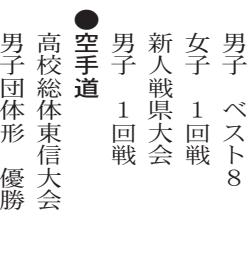


高校総体東信大会

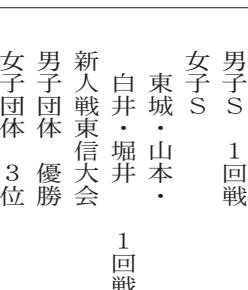
柔道	高校総体東信予選 男子個人 出場
男子個人	高見沢・伊藤 ベスト8
男子団体	高校総体県大会 出場
男子個人	男子個人 1回戦
男子団体	新人戦東信大会 出場
男子個人	男子個人 1回戦
バドミントン	高校総体東信大会
男子団体	男子団体 3位
女子団体	女子団体 3位
男子S	男子S 出場
男子D	男子D 出場
女子D	女子D 出場
男子S	男子S 大森・阿部 ベスト8
女子S	女子S 寺島 ベスト8
高校総体県大会	高校総体県大会
男子団体	男子団体 ベスト16
女子団体	女子団体 1回戦
男子S	男子S 1回戦
女子S	女子S 1回戦
新人戦東信大会	新人戦東信大会
男子団体	男子団体 3位
女子団体	女子団体 1回戦
男子S	男子S 丸山 ベスト8
男子S	男子S 1回戦
陸上	高校総体東信大会
男子400M	男子400M大津 4位
男子円盤投	男子円盤投 小林 優勝
男子円盤投	男子円盤投 稲葉 3位
男子円盤投	男子円盤投 稲葉 3位
男子円盤投	男子円盤投 小林 8位
男子円盤投	男子円盤投 稲葉 3位
男子円盤投	男子円盤投 稲葉 3位
男子円盤投	男子円盤投 稲葉 8位
男子円盤投	男子円盤投 稲葉 5位



男子団体 ベスト8
男子個人 各1回戦
バドミントン
高校総体東信大会
男子団体 3位



男子団体個人形	宇都宮	2位
男子団体組	宇都宮	3位
女子団体形	宇都宮	2位
女子団体組	柳沢	3位
高校総体県大会	柳沢	3位
男子団体形	2回戦	
女子団体形	2回戦	
男子団体組	2回戦	
女子団体組	2回戦	
男子個人組	宇都宮	2回戦
女子個人形	宇都宮	2回戦
男子個人形	宇都宮	2回戦
女子個人	宇都宮	2回戦
渡辺・吉川	宇都宮	2回戦
新人戦県大会	宇都宮	2回戦
男子団体形	優勝	
男子団体組	優勝	
男子個人組	佐原	2位
男子個人形	由井	3位
女子個人	由井	3位
男子個人形	飯盛	4位
女子個人	市川	4位
男子団体東信大会	ベスト8	
高校総体東信大会	ベスト8	
男子団体	準優勝	
女子団体	出場	
男子D	藤本・岩下3位	
女子D	出場	
男子S	岩下	2位
男子D	城田	8位
男子S	藤本・岩下	ベスト8
女子S	白井・堀井	1回戦
男子団体	優勝	
女子団体	優勝	
新入戦東信大会	1回戦	
男子団体	東城・山本・	
女子団体	柳沢	3位



男子個人形	男子団体形
由井	優勝
飯盛	優勝
3位	佐原
4位	2位



女子D
田中・田中
岩下
依田
1回戦
ベスト

〔敬天愛人〕の意は、一読のとおり、「天を敬い、人を愛する」との、本校初代校長、長洲・佐藤寅太郎先生の座右の銘で、今も同窓会館二階に直筆が掲額されてい

会報一面の 揮毫について

(事務局)

家庭	松澤	木内	青木	英語	小森	体育	竹内	数学	社会	茅野	国語

家庭	中沢ちか子	渡辺	井出	英語	小諸高	保育	社会	滝澤	千元	小諸高	数学

ご退職・ご転出の先生方

敬称を略させていただきます

今年着任された先生方

敬称を略させていただきます

第44回 岩高祭2007 テーマ・日程

※この日程はまだ決定版ではありません。参考までにご覧下さい。
2007岩村田高校生徒会・岩高祭実行委員会

日程 2007(平成19年) 6/29(金) ~ 7/2(月)

テーマ『岩(I~W a)魅拵党』 サブテーマ『～あなたのハートにシゲキックス～』
テーマソング『恋のメガラバ』 マキシマム・ザ・ホールモン
(基本方針)
・全校生徒参加型の企画
・学年の壁を取り払い縦横の繋がり、結びつきを強くする。
・岩高祭の伝統、特色を受け継ぎながら、新たなカラーを加える。

		9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20		
28	S HR	授業		清掃 昼食		準備				下校					
29	S HR	授業		清掃 昼食		文化祭準備		前夜祭		準備		下校			
30	S HR	開祭式 太鼓演奏		特別企画		昼休み 準備 清掃		↓校内祭 クラブ展・クラス展・模擬店・喫茶・野外ステージ (第一体育館) 公開リハーサル演劇班 12:30~ (第二体育館) 軽音ライブ 12:30~15:30		清掃		準備		下校	
1	S HR	→ 9:15 入場		↓ 一般公開 9:30~15:30 クラブ展・クラス展・模擬店・喫茶・野外ステージ (第1体育館) ステージ発表 (この順番は変更になる可能性があります) 邦楽 9:30~10:30 発表 演劇 11:00~12:00 発表 吹奏楽 13:30~15:30 発表 (第2体育館) 軽音ライブ 9:30~15:20 (格技室) 空手道班 12:00~13:20 (同窓会館前) 茶道班 9:30~14:00 (第2グラウンド) 野球班招待試合 対 第1試合 10:00~ 第2試合 13:00~		片付け		開祭式		後夜祭 (校庭) 19:05~ ファイヤーストーム・花火 19:45		完全下校			

第44回 岩高祭



生徒会長
花岡 弘隆



岩高祭実行委員長
飯塚 悠介

岩高祭を盛り上げようと正副係長は春休みから話し合いを始め、様々な計画をしてきました。あと一ヶ月となつた今では、岩高祭へのドキドキワクワクといった感情が全校に見られるようになり、各クラス、各係にも今まで以上のまとまりがでてきました。この大きな行事が成功できるよう今まで以上の一歩となり努めていますので、ぜひお出かけ下さい。



岩高祭実行委員長の飯塚悠介です。いよいよ岩高祭まで、あとわずか…。みんな準備に頑張っていざばりいつ今年の岩高祭は、魅非見に来てほしいです。楽しみにしていてください。

岩高祭2007
始まります

岩高祭2007
始まります

岩高祭2007
始まります

平成18年度岩村田高等学校同窓会一般会計決算書

収入総額 4,518,645円 支出総額 4,102,069円 差引残額 416,576円

自 平成18年4月1日~至 平成19年3月31日 岩村田高等学校同窓会長 榛澤 仁

平成19年度岩村田高等学校同窓会一般会計予算書(案)

収入総額 4,570,000円 支出総額 4,570,000円 差引残額 0円

自 平成19年4月1日~至 平成20年3月31日 岩村田高等学校同窓会長 榛澤 仁

【収入】

項目	予算額	決算額	増減	摘要	要
入会金	4,118,400	4,118,400	0	14,400円×286名分	
前年度繰越	394,748	394,748	0	H17年度よりの繰越金	
預金利子	32	657	0	普通預金利子	
雑収入	6,820	4,840	△ 1,980		
計	4,520,000	4,518,645	△ 1,355		

【支出】

項目	予算額	決算額	増減	摘要	要
事業費	590,000	330,433	259,567	第36回同窓生美術展他	
役員会費	400,000	402,640	△ 2,640	役員会等補助	
総会費	190,000	113,215	△ 76,785	講師謝礼、総会会場費補助他	
支部補助費	300,000	300,000	0	東都岩高会、岩村田支部、城戸ヶ丘会他	
印刷費	700,000	479,850	220,150	会報印刷等	
旅費	50,000	36,130	13,870	東都岩高会出張	
通信費	1,700,000	1,594,332	105,668	会報発送、電報、切手代	
事務費	20,000	513	19,487	事務用品	
慶弔費	40,000	21,518	18,482	香典、弔電、生花他	
積立金	400,000	600,000	△ 200,000	振込手数料、備品購入等	
雑費	20,000	903	19,097	祝儀、餞別	
涉外費	100,000	163,000	△ 63,000	第40回耐久走記念品代	
予備費	10,000	59,535	△ 49,535		
計	4,520,000	4,102,069	417,931		

※尚、予算に過不足が生じた場合、正副会長協議の上、一任させていただきます。

平成十八年度 就職状況

平成十八年度 就
進路指導主事として本業務
に携わっております。
担当をして、まず実感し
たのは、岩高生は素直で懸
命に取り組んでくれる生徒
が多いことです。他校では、
本校へ赴任して二年目、
僭越ながら、一八年度より

指導主事 荒川 昇

合格者が増加しており、工業科生徒は千葉工業大・金沢工業大などの工業系大学に推薦合格する生徒が多くみられました。資格や技能の取得を目指し専門学校へ進学する生徒も多く、特に看護・医療系や工業系に人気があります。進路先資料では、卒業生全体の4割が大学進学者で、専門学校へも3割が進学しています。

平成18年度卒業生の進学状況の概要を申し上げます。大きな特徴としては、国公立大学合格者が昨年より5名増加し21名となり、この5力年でも最多になりました。特に近年は県内国公立大への進学希望が強まっていることもあり、県内の信州大8名、看護大3名、県短期大8名などは、今までにない多くの合格者となりました。この数は推薦入試・一般入試を含んでいますが、この内約半数はセンター試験を受験した合格者です。また、四年制私立大では、日大や東洋大、専修大、駒澤大などの中堅校の

平成18年度進学状況

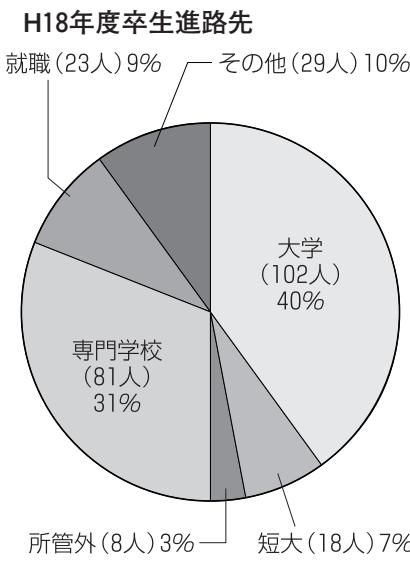
進学主任
丸山 純一

H18年度主な合格校 (4年制大学)

◆運動部の現状◆

運動部の

現状



理解もありまして、入社試験応募前の見学や就業体験にご協力頂くことが出来ました。その際には、多くの岩高出身の先輩方にお世話をになり、それが縁で就職を決心した生徒も少なくありません。

お陰様で、ほとんどの生徒が第一希望企業に就職することが出来ました。確かに景気は回復方向にあり、団塊世代の方々の退職も相まって高卒の求人件数も増えております。しかしながら、本校の就職におきましては、

各方面で活躍されている岩高卒諸先輩方のご尽力の賜と感じております。そんな本校の生徒達ですが、卒業後も各方面で貢献できる立派な人材になると確信しております。先輩諸氏の皆様には、引き続き御理解、ご協力を願いいたします。

一八年度は、卒業生二六一名中三四名が就職いたしました（工業科二一名、普通科三名）。就職先は以下の通りです。

櫻山金型工業、ユウワ、
東京マイクロ、双信電機、
シチズンマシンナリー、
ミネベア、三映電子工業
サクマ製菓、吉田工業、
日信工業、バイタル、
ツルヤ、大宇建設
アルソア佐久ファクトリ
〔県外企業〕四名
本田技研埼玉工場、
東日本旅客鉄道東京支社、
坂本工業、
東京電設サービス
〔公務員〕二名
長野県警察官

パーセント強と、他校と比較すると多くの生徒が加入しているように思います。また、3年前より導入された前期選抜方式により運動系の班活動を重視し、活動はしているが各班の実績を見ると、地区大会を勝ち抜き県大会への出場権を得ても、県大会での上位成績や更に上位大会(北信越大会・全国大会)での上位成績を残すことは厳しくなると予想されます。過去においては実績を残したOBを輩出してきている岩高です。質してきている岩高です。質

テニス男子団体	I H	東信大会
新人戦 東信大会	I H	準優勝
県大会 ベスト8	I H	優勝
選抜 東信大会	I H	優勝
県大会 準優勝	I H	優勝
北信越大会出場	I H	優勝
卓球男子団体	I H	優勝
東信大会	I H	優勝
個人 白井・戸井口	I H	優勝
中部日本大会出場	I H	優勝
選抜 東信大会	I H	優勝
県大会 ベスト4	I H	優勝

育館（雨天体操場）は工場、校庭は防空壕とし、畑と化し、配属将校がばらを示していた。

△山国信州までが、米井襲とあって、母校を守るために、学校が自宅近いから、五十音順で級友の祖父教授（東北大を経てラスカ大卒、オーロラアラスカの世界的権威）と私は、道師範の故矢部武雄先生の三人で、消防バケツと一緒に「川」の字になつて、さらに宿直室で先生を真ノ木並べ、まんじりともでき

車需イモ威風をかみ締める。△戦後生まれの總理が、就任。いまわしい戦争を知らない國民が、七割になんないとする現代ゆえに、あえて本欄に記してしまつたが、勿論「岩女時代」の同窓会員が、「必勝」の鉢巻きを締めて愛知県内の工場に動員されたことも憶えている。△5月26日、佐久市癒しの森、健康づくり大学に元林野府長官・秋山智英氏（旧中15回・東大卒）が故郷入りした。

今年度も新入班員を迎える各班の活動が活発さを増し練習にも一段と熱が入つて来ている今日。

三年生にとつては三年間の集大成の大会であり上位進出を狙い今日まで励んできました。今大会で、多くの班が好成績を修める事を期待したい。

時に、本校の運動系の入班率や、活動実績を見ると入班率では、過去3年は50

性化に繋がる体制作りも
要に思います。
今後も絶大なご支援を
ただけますようお願いし
ます。

昨年度好成績の結果
紹介いたします。

陸上男子

I H 東信大会 総合3位
バスケットボール男子
I H 東信大会 優勝
県大会 ベスト8

空手道男子団体形

△あの太平洋戦（大東亜戦争）が、有史以来初の敗戦を告げて62年余が去る。文部省は、この敗戦の原因を明確に示さず、また、その教訓をいかんとしている。

多くの新入部員を迎える
文化系各部の活動も日々を重ねるにつれ活気を増していく
ようと思われます。

逞しさが見られました。また、昨年度は囲碁将棋班が県大会にて、団体男準優勝し、書道班は県展において金賞・銀賞の入選品を出しています。こうした面からも学外においても高く評価されている二が伺われます。

目指しています。
その一つである吹奏楽は、アンサンブルコンクールでは県大会で活躍する方々を輩出し、吹奏楽コンクールでは編成を変え、レベルの高い大会へ参加する更なる飛躍を目指しています。

文化部の近況

で、いりますが吹奏楽班

分も多くありますか 各部
それぞれの目標に向かい、
日々の学究活動を励んでい